



変化と挑戦を繰り返して すべての人に 光り輝く人生を

Date

本社所在地 小松市工業団地1-93
 代表者 代表取締役社長執行役員 塚本 健太
 設立 1961年8月
 従業員数 1,059名(単体)(男性：859名／女性200名)
 事業内容 パーティションの製造、販売、設計、施工を行う専門メーカー。
 オフィスや学校、工場、公共施設などあらゆる場所に価値ある「間」を生みだし、
 そこですごく人々の人生を豊かにする「Empower all Life」の実現を目指す。



年齢や性別問わず誰もが働きやすい環境づくりに努めている

Point!

- ✓ 男性にも1カ月以上の育児休暇取得を必須に。
- ✓ 女性のキャリア形成を支援し、管理職を増やす。
- ✓ 性別や年齢を超え、誰もが働きやすい環境を整備する。



Q.2022年4月に導入した育児休暇制度とは？

A.男女とも必ず1カ月以上の育休を取得する新たな制度です。

コマニーでは経営幹部も含めた全社員で、多様な人材を活用して新たな価値を創造するダイバーシティ&インクルージョンの実現に取り組んでいる。その根幹は、経営理念にも謳う全従業員の物心両面の幸福追求であり、すべての人が光り輝く人生を送ることを目指す経営方針にある。それらを形にするための取り組みの一つとして1歳までの子どもを持つ従業員を対象に、男女とも1カ月間の育児休業を取得すること必須とする育児休暇制度を導入した。すでに女性の取得率は100%であるため、男性が育休を取りやすくなる策が充実している点特徴で、収入面の不安をなくし、1週間ずつ4度に分けて取得することも可能とした。また、業務を引き継いだ社員を評価し、賞与に反映させる公正性も盛り込んだ。毎月19日に「イクキュー通信」を

発行するなど制度の周知を徹底した結果、少しずつ問い合わせも増え、導入後1年間の実績は、育休取得予定者も含めると100%と好調。問題が起きても立ち止まらず、適宜対応しながらさらに成熟した制度へと育てていく。

Q.女性リーダー育成のポイントは？

A.活躍できる職場づくりと人材確保です。

意外にも10年前まで女性の管理職は不在だったという同社。結婚や子育てなどライフステージの変化を互いに支える社内風土を醸成しながら、能力のある女性の登用を続けた結果、現在では人数も増え20代の管理職も誕生している。さらに、男女半々の比率を意識して内定を出すなど将来幹部として活躍する女性人材の確保にも努め、2030年には女性従業員比率30%以上、女性管理職比率20%以上の達成を目指す。

障がいを持つ人も皆が働きやすい環境づくりが急務だと考えている。製造現場では性差や年齢による体力差、営業部門では土・日曜も発生する業務をどのように解消するかなど所属によって課題や求める働きやすさが異なるため、細やかさとスピード感を持った取り組みを推し進めていく。

Q.ダイバーシティ経営を推進するうえで心がけると良いことは？

A.できないことではなく、やりたいことを考える。

人事部が中心となって実現した男性も取得必須とする育児休暇は、当初5日間を想定。1カ月間が理想ではあったが、多彩な部署があり勤務体系もさまざまな同社にとって課題も多く、スタートさせた後、年々期間を延ばしていくことを考えていたという。しかし、塚本社長の「できるよ。やろう」という後押しで担当者の覚悟も決まり、期間は1カ月間、その間の給与は全額支給という思い切った制度設計が可能となった。この経験を踏まえ、これからダイバーシティ経営を始める企業には、「迷っているなら、やってみることをおすすめします。やりたいことを形にして社員一人ひとりに伝えていけば、できないと思っていたことも実現できる。私たちはこれを実体験として学びました」とアドバイスする。



制度を作るだけでなく、周知してもらうことが大事だと話す小坂人事部長(右)と銭田人事課長(左)

Q.今のようなことに力を入れていますか？

A.誰もが働きやすい環境の整備。

コマニーでは、ダイバーシティ&インクルージョンに「公正性」の考え方を加えたダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)への取り組みをいち早く始めており、その実現には性別や年齢に関わらず、